事例No.	1435
公表年度	R3
団体の属性	町村
団体名	高知県四万十町

事例区分	一般行政

タグ	・人材確保・育成 ・新たな政策手法の確立・活用 ・税財政

事例種類	人材育成・確保

事例内容・タイトル

林業事業体への担い手育成支援

出典

森林環境譲与税の令和２年度取組事例集（令和３年１２月）

高知県　四万十町（林業事業体への担い手育成支援）

- 四万十町では、林業の持続的な発展を図るため、森林組合その他の林業事業体が国の緑の雇用事業を活用し人材を雇用する場合における、経験年数5年以内の林業従事者の雇用及び指導にかかる人件費や指導費、研修資材について支援を行い、林業事業体における担い手育成を図っている。
- 緑の雇用事業における事業体への支援は3年目までであるが、一般的に林業従事者としての育成期間は最低5年とも言われてることから、緑の雇用事業での支援がない部分について町が支援を行い、林業の担い手確保につなげていく方針。
- 令和２年度においては、4事業体が雇用した8人の担い手育成に対して支援を行った。

□　事業内容

林業事業体が雇用した新規就業者に森林調査、造林、育林、伐倒、造材、集材、土場管理、輸送管理など、林業就業に必要となる知識・技術・技能を段階的に習得させるための育成期間の費用を支援。

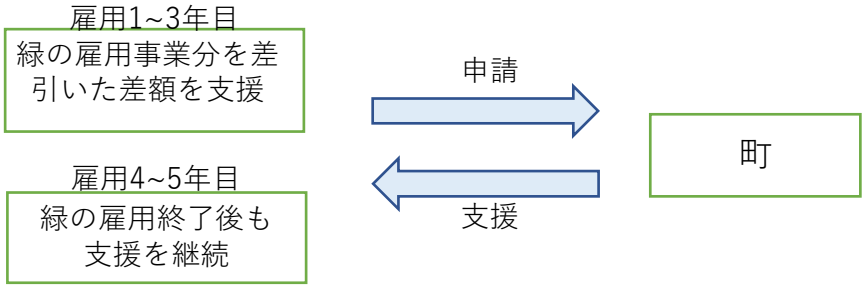
【補助金額】

・新規就業者育成支援	月額 150千円/人（緑の雇用活用を前提）
・雇用者指導費支援	月額　50千円/人（職員による指導費支援）
・各種研修会参加資材	受講料等支援　年間 50千円/人
・補助対象者	森林経営管理法の規定により県が公表する民間事業者または高知県林業経営体名簿に登録されている民間事業者

【事　業　費】11,733千円（うち譲与税11,700千円）

【実　　績】新規就業者育成人数　　8名

□　事業スキーム



□　工夫・留意した点

県が公表する林業経営体名簿に登録されている町内民間事業者が、町内に住所を有する者（転入予定含む。）の雇用を支援。

◇　基礎データ

①令和２年度譲与額	129,172千円
②私有林人工林面積（※１）	19,482ha
③林野率（※２）	87%
④人口（※３）	17,325人
⑤林業就業者数（※３）	539人

※１：「森林資源現況調査（林野庁、H29.3.31現在）」より、
※２：「2015農林業センサス」より、※３：「H27年国勢調査」より